

製品名: CNPY3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09134**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:50-1:200, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:10000-1:20000

分子量

抗原情報

遺伝子名	CNPY3
別名	Protein canopy homolog 3 (CTG repeat protein 4a; Expanded repeat-domain protein CAG/CTG 5; Protein associated with TLR4; Trinucleotide repeat-containing gene 5 protein)
遺伝子 ID	10695.0
SwissProt ID	Q9BT09
免疫原	AA 範囲: 1-50 のヒトタンパク質からの合成ペプチド

背景

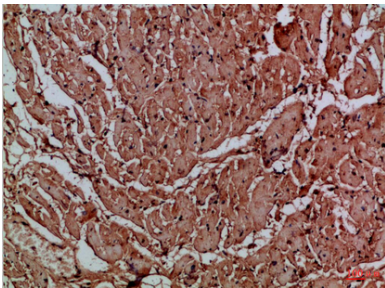
キャノピー FGF シグナル伝達調節因子 3 (CNPY3) ホモサピエンス この遺伝子は、Toll 様受容体タンパク質ファミリーのメンバーに

結合し、これらのタンパク質のフォールディングと輸送を助けるシャペロンとして機能するタンパク質をコードしています。選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生じます。この遺伝子座と下流の GNMT (グリシン N-メチルトランスフェラーゼ) 遺伝子の間では、自然発生的なリードスルー転写が起こり、遺伝子 ID:107080644 で表されます。[RefSeq 提供、2016 年 1 月]類似性: キャンピーファミリーに属します。類似性: サポシン B 型ドメインを 1 つ含みます。サブユニット: TLR4 と相互作用します。

研究分野

-

画像データ



パラフィン包埋ヒト心臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された